



ろくのへ

# 議会だより

第68号

平成23年4月15日



▲町営住宅（館野団地）視察

## 今号の内容

第2回定例会	2P~3P
予算特別委員会	4P~5P
一般質問	6P~7P
平成22年度補正予算	8P

# 行財政運営の確立」

## 平成23年第2回定例会

平成23年第2回定例会は、3月4日招集され、11日までの8日間の会期で開催しました。提案された議案は協議議案2件、条例議案3件、認定・変更議案3件、予算議案15件でいずれも原案どおり決まりました。

また、一般質問には、2名の議員が理事者側の所信をただしました。

(単位：千円)

会計名	当初予算	対前年度	
		増減額	増減率
一般	4,585,000	47,000	1.0%
国民健康保険	1,359,000	27,111	2.0%
国保病院 収益的	588,520	△ 16,193	△ 2.7%
資本的	22,652	△ 247	△ 1.1%
下水道	306,731	△ 70,078	△ 18.6%
農業集落排水	124,103	△ 17,596	△ 12.4%
介護保険	998,780	△ 2,239	△ 0.2%
後期高齢者医療	97,511	△ 1,759	△ 1.8%
霊園	9,513	7,756	441.4%
合計	8,091,810	△ 26,245	△ 0.3%

一般会計45億8千5百万円で計上  
 予算の総額は80億9181万円

(前年比0.3%減)

平成23年度の町全体の予算総額は、80億9千811万円、前年度に比べ0.3%の減となりました。予算編成について、自主財源の確保に最大限努め、経常的経費の見直しや、縮減を行い、歳出予算の効率化に取組み予算編成をいたしました。

### 平成23年度主要施策

- ◎ 子宮頸がんや小児用肺炎球菌の予防接種事業
- ◎ 特定健康診査（65歳未満対象）負担金無料化継続及び人間ドックの個人負担金の引き下げ
- ◎ 65歳以上の特定高齢者（将来、介護サービスの利用率が高い方）に介護予防事業や介護予防啓発事業として、温泉施設を利用した事業
- ◎ 町立病院において「夕暮れ診療」事業
- ◎ 義務教育終了までの「子ども医療費助成事業」の継続
- ◎ ごみ不法投棄監視業務を継続
- ◎ 「資源ごみ団体回収奨励金制度」を創設
- ◎ 「一般農道保全対策事業の調査計画」に着手
- ◎ 「六戸地区集落基盤整備事業」に着手
- ◎ カメムシ防除対策事業
- ◎ 南部祭囃子大競演会事業等に支援
- ◎ 六戸小学校耐震補強改修工事

# 「将来にわたり持続可能な

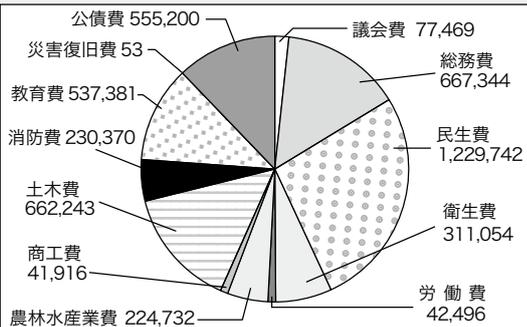


## 一般会計予算概要

### 【歳出】

(単位：千円)

項目	23年度	前年比
議会費	77,469	2,826
総務費	667,344	△ 78,183
民生費	1,229,742	109,073
衛生費	311,054	12,268
労働費	42,496	42,316
農林水産業費	224,732	23,047
商工費	41,916	△ 1,784
土木費	662,243	△ 15,106
消防費	230,370	△ 9,454
教育費	537,381	15,397
災害復旧費	53	0
公債費	555,200	△ 53,400
予備費	5,000	0
計	4,585,000	47,000

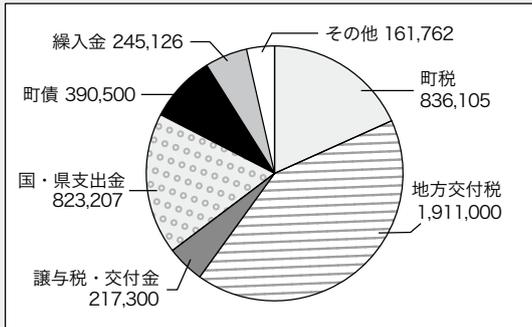


- ◎ 開知小学校特別教室防音機能復旧工事や七百中学校の屋根改修工事（塗装）
- ◎ メイプルスタジアムや総合運動公園で行われる、各種大会によるスポーツ振興
- ◎ 町営住宅「館野団地」の整備や若者夫婦に対して家賃補助を行う「若者定住支援事業」の推進
- ◎ 「古里・冲山線等幹線道路」の補修工事や凍結防止剤散布車を更新

### 【歳入】

(単位：千円)

項目	23年度	前年比
町税	836,105	△ 60,250
地方交付税	1,911,000	△ 10,000
譲与税・交付金	217,300	2,499
国・県支出金	823,207	112,087
町債	390,500	75,600
繰入金	245,126	△ 76,499
その他	161,762	3,563
計	4,585,000	47,000



# 予算特別 委員会



予算審議の様子

平成23年3月8日・10日の予算特別委員会において慎重審議した結果を母良田昭予算特別委員会委員長が11日の本会議において報告し、原案のとおり可決されました。

## 一般会計

### ■ 歳入

河野 豊委員



Q 固定資産税が減になっている要因を問う。

棟方 税務課長



A 固定資産税減の主なもの、路線価では千四百四十万円、家屋では六百九十万円、JR等の償却資産千四百四十万円となっています。

河野 豊委員

Q 小松ヶ丘では整備済みの土地が、請負会社の倒産により塩漬け状態になっているが、倒産後未納になっている固定資産税はどのくらいか。

棟方 税務課長

A 個別には公表することができません。

町長

A 弁護士の方が管理していましたが、職員を派遣し2千万円ぐらいは納税してもらいました。

このように、法的なことで実態は、はっきりしていないが毎年請求はしています。

河野 豊委員

Q 地主がわかることで土地も売りやすくなり、経済の活性化が図れるのではな

町長



A 固定資産税を含め、経済の活性化につながる様な環境づくりが町の役目であり、小松ヶ丘に特化したことではなく、全町を考えた活性化が図れるよう民間の方々にアシストできるような努力をしたい。

河野 豊委員

Q 町民バス運行費の委託料が減となっているが、その理由を問う。

坂本 総務課長



A 22年度は長期契約(三年間)の初年度で、設計額を計上しましたが、23年度は入札結果に基づいて計上したため、減となりました。

川村 重光委員



Q 公用車修繕費に関連して公用車の台数と修理を行った業者の中で地元の業者はどのくらいかをお知らせください。

坂本 総務課長

A 一般車両は22台、バス8台、であり、基本的には車検・修理は地元の業者に依頼しています。

一回目の車検とハイブリット車は購入した業者に依頼しています。

川村 重光委員

Q 地元業者への発注が少ないと理解していいですか、また、その詳細をお知らせください。

坂本 総務課長

A 22年度の内訳として7台の車検のうち、4台は購入した業者へ、2台は地元業者へ、バス1台はデラーへ依頼しました。21年度

では9台のうち5台ほど地元業者へ依頼しました。

川村 重光委員

Q 地場産業の活性化のため、地元業者に依頼してもらいたい。

坂本総務課長

A なるべく、地元を利用したいと思います。

田中 豊博委員



Q 予防費の中の高齢者予防接種は、どのような種類の予防接種か、また、高齢者肺炎球菌予防接種も予算化しているが、高齢者の肺炎の罹患率が高いのか、扶助費の高齢者インフルエンザ予防接種助成金は、どのようなことに対する助成金なのかを問う。

保土沢町民福祉課長



A 高齢者予防接種は、インフルエンザに対するものです。また、高齢者の死亡原因のおもなものが肺炎であるため、予防接種をするものです。助成金とあるのは、町外の医療機関でインフルエンザの予防接種をした場合は、医療費を支払って来るため、それに対する助成ということで支払うものです。

田中 豊博委員

Q ヒブ予防接種について説明してください。

保土沢町民福祉課長

A 乳幼児に対するインフルエンザの予防接種のことです。

苫米地 繁雄委員



Q カメ虫の防除対策は、4・5年前から実施しているが、昨年は温暖化が原因と思われるところの異常発生をしました。

農家は、防除費に1千万円ぐらいかけています。防除対策を実施したところとしないところが混在したため、効果がありません。本年度の予算に、6百万円を計上しているが2分の1の補助をしてくれるものと認識してよいか。

松村産業課長



A 昨年は、温暖化によってカメ虫の異常発生が見られたことから、本年度は防除できなかった方々にも、

防除をしてもらいたいということから、薬剤購入費の2分の1の補助金を計上しました。

苫米地 繁雄委員

Q 薬剤を有効活用するには、防除方法として、野焼と並行して行うことが効果的だと思うが。

町長

A 野焼は最も効果的だと思うが、消除法や環境の問題が発生すると思われることから、消防の許可を含め調査をします。

小原 一男委員



Q 高齢者の予防接種は、対象が何歳以上からで、周知方法はどのように行っているかを問う。

保土沢町民福祉課長

A インフルエンザは65歳以上、肺炎球菌は75歳以上が対象になります。また、周知方法は、六戸町広報、回覧、個人通知等で行っています。

田中 豊博委員

Q 学校建設費の、七百年中学校屋根修繕とありますが、建設年数がたっていないと思いますが、修繕の内容は。

円子教育課長



A 修繕内容は屋根の塗装です。

苫米地 繁雄委員

Q 転圧ローラーの借上費を計上してあるが、ゲートボール場の転圧は、砂を入れたうえで転圧してもらいたい。

円子教育課長

A 今年には砂を入れたうえで転圧します。



田子 徳通  
議員

## 行政懇談会時の町民の声は

### 質問

1. 町内七箇所で行われた、行政懇談会への町民の参加者数と反応はどのようなものであったか。

2. 懇談会での町民の声を今後、どのように町政に反映していくか。

3. 懇談会の継続開催の予定はあるか。

### 町長

1. 行政報告会及び懇談会は二日間で九十八名の方が参加しています。テレビ、新聞等で、地方自治体の財政状況の見通しなどが報道される中で「六戸町はどう

か」という不安や疑問に対し、当町の財政状況や行政改革の内容、主要施策等を説明し、六戸町の現状をご理解いただけたものと思っています。

2. 町民の皆様からのご意見やご提言のなかで、すぐにでも実施可能なものは、現場を確認するなど対応を指示しています。  
また、長期的なものについては、今後検討することにしていきます。

3. 地域の課題に対し、町民の皆様と共に協働しながら「まちづくり」を進めたいと思っていますので、その過程で必要と考えたと

きに開催したいと思っています。

## 農業政策を問う

### 質問

1. 米価下落の状況の中、農家に対しての支援策・指導はどのようにするか。

2. TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）に対して町長の見解は。

3. 農業支援策として無利子・無担保の農業基金を創設する考えはあるか。

### 町長

1. 南部地域で作況指数は百五の「やや良」であり、収量による影響は少ないものと思われれます。品質は、カメムシ等の被害により、二十一年産に比べ約二十ポイントの減になっています。米価については、二十一年産の概算金より下回ったものの、今年度モデル対策として始めた戸別所得補償制

度による「定額助成」と、販売価格の下落部分を補てんする「変動部分」の交付金を合わせると、二十一年産並みの米価の推移となっており、農家への影響は緩和されたものと思っています。

また、カメムシの被害対策として、農家負担の軽減並びに良品質米の確保を図るため、薬剤購入費の助成を行うとともに、指導についても営農講座・現地指導会等を開催し周知を図ります。

2. TPPについては、全国町村会等関係団体から「TPPへの参加検討を撤回すべき」という要望書を政府へ提出しています。

私も、民主党及び自由民主党それぞれが県支部長へ町村会副会長として、同様の要望書を提出しています。

しかし、政府はこの要望書を無視し「関係国との協議を開始する」旨の基本方針を決定の上、6月をめどに参加の是非を決めるとしています。

これは、農業の現状を無

視し、さらに慎重さを欠いた対応であり、町民の理解を得られるものではないと考えますので、今後、国の状況を見ながら、県町村会等関係機関と連携し対処していきたい。

3. 現在、町では農業経営基盤強化促進法に基づいて、認定農業経営者に対して、利子補給事業を実施しています。

農業基金に対する取り組みは、青森県でも創設されていないのが現状ですので、今後関係機関等からの情報収集に努めます。



▲懇談会の様子



河野 豊  
議員

### 官庁街線全線開通について問う

#### 質問

官庁街線の全線開通の解決に向けた工程表をだし、町民に説明すべきではないか。

また、前回の質問で、町長自身が直接話し合いをすると確認していますが、その後の進展はあるか。

#### 町長

六月定例議会でご質問をいただいた後に、直接話し合いをいたしました。現段階では、相手方の問題の解決の方法が見つからない状態ですので、町との手続き上の進展はありません。

今後、問題の解決に向けて相談に協力できる環境づくりを努めます。



### 町除雪体制を問う

#### 質問

1. 町道除雪体制について、町長の考えは。

2. 除雪は迅速、安全が求められているが、安全教育は行われているか。

#### 町長

1. 町の除雪トラックと町内の建設業者に委託し、業者が所有している除雪作業ができる建設機械で町道の幹線について朝7時までに終了するようにしています。現段階では、体制的には問題がないものと考えています。

しかし、建設機械が減少した場合は、その体制について検討します。

2. 安全教育について各業者を確認しましたところ、オペレーターの資格を有した者が担当し、各工事現場において安全訓練を実施し、オペレーターの勤務体制については、安全には配慮していると回答を得ております。

町では、オペレーターの資格、重機の車検等を確認し契約しています。

### 議案審議

◎青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業計画の一部変更に係る協議  
二十三年度に負担する額12万5千円。

◎第4次六戸町総合振興計画基本構想を定める

◎特別会計設置条例の一部改正

◎老人保健制度廃止に伴い、改正しました。

◎公園条例の一部改正

◎メイプルスタジアムの電光掲示板の使用料を定めました。

◎道路占用料等徴収条例の一部改正

道路占用料の額が変更になりました。

◎工事請負契約の変更

六戸中学校耐震補強改修工事は追加工事に伴い、二百二十九万二千五百円を追加し二億九千八百三十九万二千五百円としました。

◎工事請負契約の変更

開知小学校構内整備工事は遊具の追加工事、時計塔の新設に伴い、百六十九万四千七百円を追加し六千五百二十一万九千七百円としました。

◎町道の路線変更及び廃止

第七大曲線を路線変更し、大曲・木ノ下線は廃止しました。

## お知らせ

### 町政を知るいい機会!!

議会を傍聴してみませんか。

今、町ではどのようなことが議論されているのだろうか。また、どのような計画があって、どう進んでいるのだろうか。あなたにとって身近なことも知れません。議会は年4回の定例会（3月、6月、9月、12月）、臨時会（随時）を開催します。

**次回定例会は6月上旬を予定しています。**

# 平成22年度 一般会計・特別会計

# 補正予算

河野 豊議員

Q 霊園管理費が減額されることは、墓地が売れなかったということだと思いますが、今年度は何区画売れたのか、また、買われた方々の地域と今後の取り組みについて問う。

下田建設下水道課長

A 霊園の販売区画数は、21年度は22区画で、22年度は2区画です。  
地域の分析はしておりませんが、小松ヶ丘地域の方々が主です。また、PRについては、六戸町広報やホームページに掲載していますが、今後も引き続き実施してまいります。

## ▼一口メモ

### 繰越明許費

年度内に支出が終わらない見込みのあるものについては、予算の定めるところにより、翌年度に繰越して支出できる。

## 繰越明許費

款	項	事業名	金額(千円)
8 土木費	2 道路橋りょう費	町道整備事業	15,000
10 教育費	2 小学校費	図書館整備事業(小学校)	450
10 教育費	3 中学校費	図書館整備事業(中学校)	300
10 教育費	3 中学校費	六戸中学校耐震補強関連事業	31,237
10 教育費	4 社会教育費	図書館整備事業(図書館)	3,017

会 計	補正前	補正額	補正後	補正の主なもの(単位:千円)
一 般 会 計	5,032,587	18,354	5,050,941	ふるさと基金積立 7,020 補装具給付事業 936 身体・知的・精神障害者(児)介護・訓練等給付費 1,804 インフルエンザ等予防接種業務 2,384 除雪委託ほか 5,000 工事請負費(町道沖山・岡沼線ほか) 13,995 住宅施設費(舘野団地整備等) △10,160 消防出動費用弁償 1,200 用地取得費(小学校用地) 15,906
国民健康保険事業特別会計	1,341,811	19,189	1,361,000	退職被保険者等療養給付費等 10,000 高額医療費共同事業医療費拠出金 3,260
国民健康保険病院事業特別会計(収益的)	615,581	△27,257	588,324	
下水道事業特別会計	364,436	△9,428	355,008	工事請負費 △8,391
介護保険事業特別会計	1,120,827	18,210	1,139,037	介護サービス給付費等 18,131
後期高齢者医療特別会計	100,989	△6,393	94,596	広域連合負担金 △6,290
霊園事業特別会計	1,784	△307	1,477	霊園管理費 △307

## 編集後記

3月11日の東日本大震災は、甚大な被害と犠牲者をもたらしました。被害を受けた方々に心よりお見舞い申し上げます。

幸いにも当町では心配された被害はないものの、東北・関東地方のほとんどの生産工場が壊滅的なダメージを受けていることから、今後、品不足からの経済への影響が心配されます。

こんな時こそ、町民一人ひとり、心を一つにして夢と希望を持ちつつ、前向きに進むなら、「越えられない試練はない」と確信しております。

この4年間、「議会活動をより理解していただくために見てもらえる紙面づくり」を心がけて編集委員一同、努力してまいりました。多くの町民の方々にご愛読いただき、本当にありがとうございました。

議会広報委員会

委員長 円子 徳通

